秩高は大学入試改革へしっかり対応しています

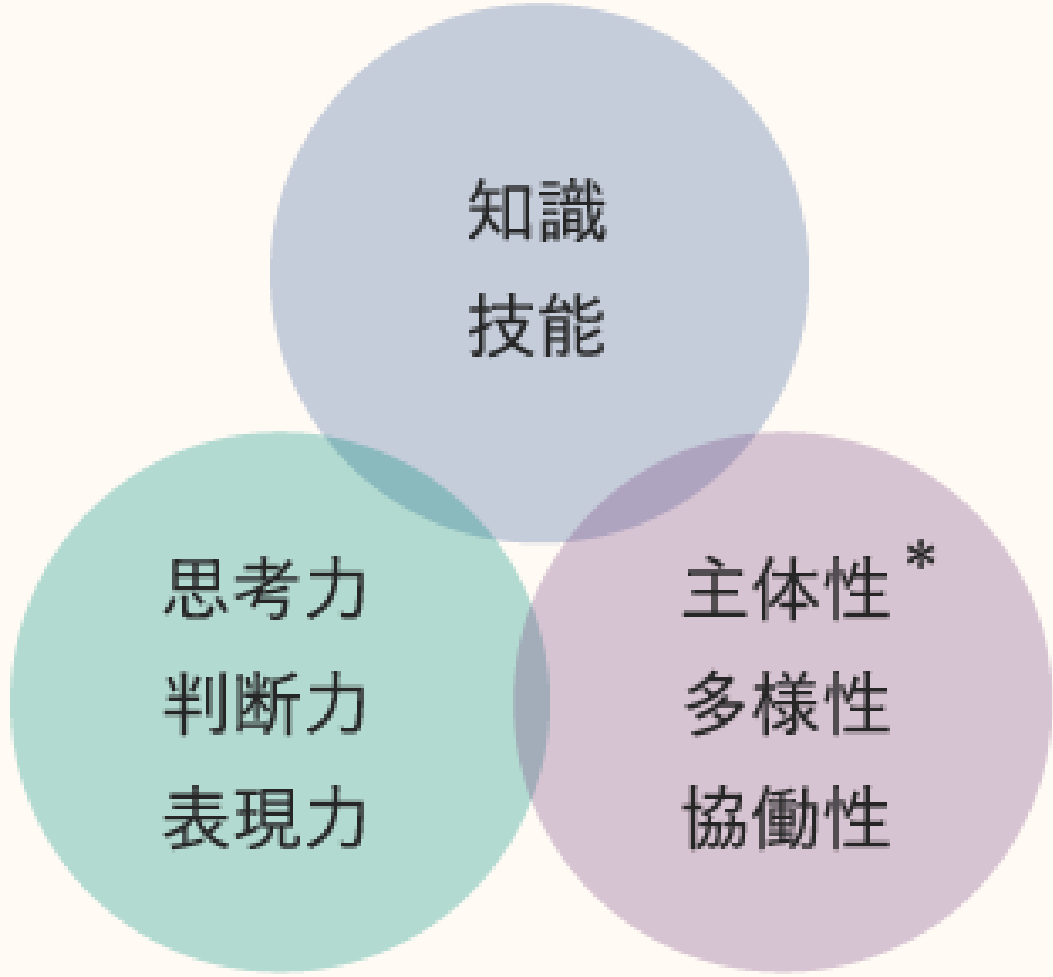
　生徒一人ひとりの高い志の実現に向けて、学校全体で取り組んでいます。

目　次

1　大学入試改革の方向性と対応
2　秩高の取り組み

1　大学入試改革の方向性

大学入試において
「学力の3要素」
を多面的・多角的に
評価する



（1）　共通テストへの対応

今まで

センター試験では、
マークシート方式
で基本が問われた

これから

思考力・判断力・
表現力が問われる

（２）英語４技能への対応

今まで

- センター試験では、「聞く」「読む」が問われる

これから

「話す」を含め、英語４技能検定が一部の大学入試で問われる

（３）　記述対策

今まで

センター試験の問題は全てマーク式のみ

これから

大学入試共通テストでは記述式の問題も出題

２　秩父高校の取り組み（特徴　１）

- 英語４技能に対応した授業の実施

  聴く・話す・読む・書く　の４技能を意識

  協調学習等 ＡＬ（アクティブラーニング）実施

- ＧＴＥＣ

  年２回　１・２年生全員受検

秩父高校の取り組み（特徴　2）

○国語科・英語科・数学科

アクティブラーニング

○地歴・公民科・理科

記述式・論述式に対応できる授業

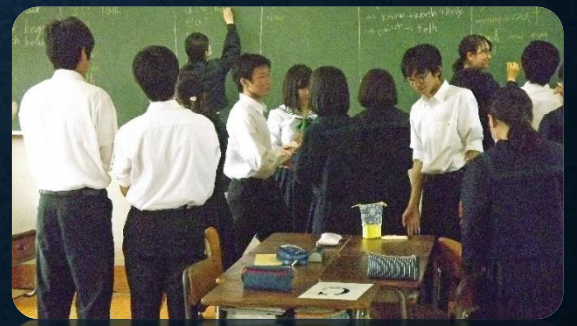
○保健体育・家庭科・情報科・芸術科

豊かに生きるための基礎力

○ビブリオバトル（知的書評合戦）

全学年で実施　決勝大会は文化祭で

読解力・思考力
表現力・主体性・
社会性　の育成



秩父高校の取り組み（特徴　3）

- スタディサプリ

  中学校レベルから大学入試レベルまで

  自主的な学習習慣の定着

- ファインド　アクティブラーナー

  教員向け授業研究サイト

  学び方が変われば未来（生徒）が変わる

秩父高校の取り組み（特徴　4）

- 隔週土曜日授業の実施

  十分な授業時間確保　　年間約１６日×４時間授業

  平日の部活動など自主的・主体的な活動時間の確保

- ＩＣＴによる効果的な学び

  Ｗｉ－Ｆｉ環境　タブレットの整備

  ＨＲ棟（県予算）　図書館（同窓会予算）予定

秩父高校の取り組み（特徴　５）

- 主体的・対話的・協働的な力の育成（学校行事等）
  - オーストラリア短期語学研修（毎年・希望参加）
  - 「総合的な探求の時間」での探究活動
  - 各種講演会　ガイダンス
  - オープンキャンパス
    （埼玉大学・群馬大学等）
  - 活動記録の保存（スマホ等を活用）

秩父高校の取り組み（特徴　6）

・学力向上への取り組み．．．補習・模試・ガイダンス等

朝の小テスト	（全学年）
サマースクール	（1・2年生）
夏期補習講座	（3年生＝進学補習　1・2年生＝基礎補習）
平日補習講座	（朝・放課後）
校内実力テスト	（1・2年生＝3回　3年生＝1回）
大学模試	（3年生＝5回）
高1・高2業者模試	（4回以上）
看護系模試	（3年生=4回　2年生＝2回）
公務員・就職模試	（3年生=4回　2年生＝2回）
小論文模試	（3年生＝4回）
公務員受験特別講座	（年間複数回）

他

創立112年を迎える秩父高校は、
激動の時代を
生き抜くため
の“真の進学校”
を目指します